

教職をめざしている皆様へ

AIの進展等, 社会が急激に変化する中で, また教育においては, 「いじめ」, 「不登校」, 多様なニーズを有する子どもの問題等が顕在化する中で, 教職をめざす皆さん一人ひとりには, 自ら課題を発見し, 他者と協働して問題解決に取り組み, 新たな価値を創造できる力を身に付けることが求められています。そして, 「誰一人見捨てない, 取り残さない」社会の実現に, 教育という側面から貢献せねばなりません。

名桜大学の教員養成支援センターは, 教員を志望する皆さんの学びを全力でサポートしていきます。教職科目の履修や教員採用試験等に関する相談及び学びの場として本センターを積極的に活用してください。

教員養成支援センターは, 自律的に学ぶ姿勢を持ち「学校現場において教員の働き方に接しながら, 子どもと向き合う経験を通して実践力を培って欲しい」という思いから, 沖縄県北部地域の教育現場での学習支援ボランティア活動を推進してきました。現在, 教員を志望する多くの学生が学校現場において, 先生方のサポートをしながら, 未来の教員として多くの深い学びを得ています。これらの学校支援ボランティア活動は, 教員をめざす皆さんの実践力を培う場となると同時に, 本学の地域貢献活動として学校関係者をはじめとした地域の方々から高い評価を受けています。

教員になるには, 教員免許取得に必要な科目の修得やクリアすべきGPA及び検定の取得といった条件等があり, 1 年次から計画的に取り組むことが必要です。また, 本務(正規雇用)教員となるためには, 教員免許に関わる単位修得とともに, 教員採用試験に合格しなければなりません。教職への夢は, 自分自身の計画的, 継続的な努力によって達成することができます。自らの努力の成果を信じ, 日々の取り組みを地道に進めてください。

本センターでは, 教職をめざす皆さんの夢の実現に向けて教職課程担当教職員等と協働して, 教員採用試験対策講座や模擬試験等を実施しています。これらの教員養成プログラムに積極的に参加して着実に教員採用試験合格への力を身につけて欲しいと思います。

おわりに, 「主体的・対話的・深い学び」の視点に立った取り組みが求められる今, 教員自身の「主体的に学び続ける力」が, その基盤となることは言うまでもないことでしょう。教職課程や教員採用試験に向けた学習, 子どもを支援するボランティア活動等を通して, 他者と協働しつつ「主体的に学び続ける力」を修得して欲しいと願っています。このような「力」を本学で修得し, 「誰一人見捨てない, 取り残さない」社会の実現に, 「全ての子どもたちの明るい未来を, 共に創っていく」という側面から貢献する教員をめざして欲しい, そのための「進歩」を積み重ねて欲しい。私は, そう願っています。